

生涯学習かわら版

北信地区活動だより

～「人・つながり・地域」づくりを通じたウェルビーイングの実現～

令和6年8月6日

北信教育事務所生涯学習課 文責:指導主事 菅原 勇介

北信教育事務所の生涯学習課では「社会教育」「スポーツ振興」「社会人権教育」を推進しています。今回は、PTA研修会(義務教育)の様子をお伝えします。



PTA研修会(義務教育)を開催しました



右のQRコードから講演会の資料をダウンロードできます。



清沢 浩志さん

竹内 延彦さん

7月27日(土)にオンラインにてPTA研修会(義務教育)を開催しました。PTA役員や事務局担当者等が参加し、PTA活動の在り方や保護者として子どもとの関わり方について研修し、資質の向上を図りました。

情報提供は長野県健康福祉部 保健・疾病対策課企画幹 清沢 浩志さん、講演会は山ノ内町教育長 竹内 延彦さんが行いました。

★情報提供「子どものSOSの受け止め方」★

清沢さん発表資料より

子どもの話を聞く時のポイント

①ジャッジしない

②アドバイスしない

③ありのままに受け止める

④勝手に想像しない

⑤子どもの情景を見せてもらう

出典:高橋聡美(2020)『教師にできる自殺予防～子どものSOSを見逃さない～』教育開発研究所 22

★講演会「こども基本法の理解と“こどもまんなか”社会の実現 今PTAと保護者に期待されること★

こどもは一枚の風呂敷

こどもは一枚の風呂敷と同じ。部分的ではなく一人の人間として全体的にとらえることが大切!



こどものやる気スイッチは一つじゃない!

風呂敷のどこをつまんで持ち上げても風呂敷(こども)全体が上がる!



長田 徹(おさだ とおる)

文部科学省初等中等教育局課程課教科調査官
文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導調査官
国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究官
国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官
(以上、2016年現在)

竹内さん発表資料より

こどもからおとなへのメッセージ

まず、おとなが幸せにいてください。
おとなが幸せじゃないのに、子どもだけ幸せにはなれません。
おとなが幸せでないと、子どもに虐待とか体罰がおきます。
条例に、“子どもは愛情を持って生まれる”とありますが、
まず、家庭や学校、地域の中で、
おとなが幸せでいて欲しいのです。
子どもはそういう中で、安心して生きることができます。

川崎市子どもの権利条例制定子ども委員会



西野博之さんの講演より引用

認定NPO法人フリースペースたまはり理事長
川崎市子ども夢パーク創設者

竹内さん発表資料より

○参加者の感想から

- ・子どもの自殺ほど悲しいことはないので何としても止めたいと思う。子どもの声を否定することなくゆっくりと話を聞き、丸ごと受け入れていこうと思った。
- ・日々の生活で子どもの話を聞く耳をもてるよう意識したい。

○参加者の感想から

- ・何事も強制するのではなく、こどもの自主性、PTAも自主性を尊重することで良い関係を築いていきたい。
- ・大好きなものを大好きと言え、これやってみようと思える、そしてそれを一緒に楽しんでいける親でありたいと思った。

熟議に関わる研修やCSの実践事例紹介などをします。お気軽に連絡してください。ぜひ視察にも行かせてください。

■■問合せ先■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1 担当:菅原
Tel:026-234-9552 E-mail: hokushinkyo@pref.nagano.lg.jp

